

看護師 業務負担軽減の取り組み

- ◆ **看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する責任者** 院長 井上 雅文
- ◆ **看護職員の勤務状況の管理**
 - ・ 週平均40時間以内
 - ・ 16時間未満となる夜勤時間の設定
 - ・ 勤務状況、有給取得率、時間外業務の把握
- ◆ **多職種からなる役割分担推進のための委員会又は会議**
 - ・ 業務負担軽減推進委員会(年3回)
- ◆ **看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取組内容**
 - ・ 日勤帯職員及び夜勤帯職員のズボンの色を変更
 - ・ 看護職員と他職種との業務分担
 - ・ 短時間正規雇用の看護職員の活用
 - ・ 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
 - ・ 看護補助者の配置
 - ・ 多様な勤務形態の導入
 - ・ 夜勤負担の軽減
 - ・ ベースアップの実施
- ◆ **夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理**
 - ・ 11時間以上の勤務間隔の確保
 - ・ 早出・遅出等の柔軟な勤務体制の工夫
 - ・ みなし看護補助者を除いた看護補助者比率5割以上
 - ・ 正循環の交代周期の確保
 - ・ 看護補助者の夜間配置
 - ・ 夜間保育所の設置

【 2026年度 多職種連携の具体的な内容 】

- **薬剤師**
 - ・ 退院時指導における薬剤師の介入。
 - ・ 救急外来へ薬剤師の介入への検討。
 - ・ 医師の負担軽減を元にした代行入力への対応。
 - ・ ロング勤務の継続、対応曜日の拡大検討。
- **臨床検査技師**
 - ・ 検査依頼・依頼変更の代行入力。
 - ・ 時間外検査の対応。4月より宿直体制としており、時間外検査の実施や翌日の病棟患者の特殊採血管準備等対応していく。
 - ・ 肺機能検査時の病棟患者の気管支拡張剤の吸入実施。
- **診療放射技師**
 - ・ 研修会への参加実施し、紹介MRI造影検査後の抜針を行っている。
 - ・ 大腸CT実施中。
- **臨床工学技士**
 - ・ 手術部CEの増員。
 - ・ 予防医療センター内視鏡室へCE1名派遣。
- **管理栄養士**
 - ・ 食事箋変更に対する代行オーダー入力。
- **理学療法士、作業療法士、言語療法士**
 - ・ 検温データ伝送システム導入後の地域包括ケア病棟入院患者におけるリハビリ前後に計測したバイタルサインの検温表入力。
- **看護補助者**
 - ・ 看護補助者の欠員により看護師も担っていた検査への搬送業務を看護補助者で担う。
 - ・ 転倒防止・昼夜逆転防止のためにロビーでのデイサービスを看護補助者が対応することで、看護師のロビー見守り業務をシフトする。
- **歯科衛生士**
 - ・ 歯科衛生士増員に伴い口腔ケア対応人数の増加を図る。
- **救急救命士**
 - ・ 当直医2名体制日数増加に対応する。

